

# 行歯会だより 第93号

(行歯会 = 全国行政歯科技術職連絡会)

平成 25 年 12 月・平成 26 年 1 月

## 【今月の記事】

### 1 年頭の挨拶

- 1) 会長
- 2) ブロック理事
- 3) 事務担当理事
- 4) 事務局長

### 2 平成25年度第3回行歯会理事懇談会開催される

## 年頭の挨拶

### 1) 『年頭所感 ～午年～』

行歯会会長 長 優子(江戸川区東部健康サポートセンター)

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、去年は、行歯会の運営にご理解ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

去年は、富士山の世界文化遺産

登録や、東京が五輪の開催地に決定する等、明るいニュースが続きました。一方で、東日本大震災の復興では、避難の長期化に伴う影響が懸念され、健康・生活支援や地域コミュニティの再建に関する課題が浮かび上がってきました。また、首都直下地震の被害想定が見直され、「30年以内に70%」の確率で起きるとされる地震の被害の試算が発表されました。災害対策は常に他人ごとではありません。

さて、行歯会の一年を振り返ると、歯科衛生士初の会長就任ということで、厚労省歯科保健課、日本歯科医師会、日本歯科衛生士会への就任挨拶に始まり、多くの方々にお会いする機会をいただきました。また、新執行部としては、MLの移行に併せて、ここ数年の課題であった名簿更新作業を行いました。新しい会員増へとつながり、会員数は現在630名を超えました。ブロック理事をはじめとし各都道府県世話役の皆様のご



尽力のお陰です。10月には会員アンケートを実施し、会員の皆様のご意見や新しい提案を伺うことができました。来る1月31日には理事会の開催を予定しております。メーリングリストの活性化や、Web-Qを活用した新しい取り組み、“行歯会だより”100号特集に向けての企画等、検討したいと考えております。若い世代の会員も着々と増えていることですし、会員の皆様からのアイデアをお待ちしております。

行政に勤務する歯科専門職は、地域の課題を肌で感じ、歯科関係者はもとより住民の方々と共に健康づくりを進めています。昨年の公衆衛生学会の自由集会では、三重県の方々とこのやり取りから、各々の地域の状況に応じて歯科保健を展開させる為のヒントを得ることができました。さらに、地域歯科保健を担うのは歯科専門職だけではないことから、他職種と連携し、つながりをいかに築き、広げていくかが問われています。

和食が世界無形文化遺産に登録されました。南北に長く、四季折々の伝統行事と共に地域で育まれた日本の食文化を後世に引き継いでいくことと同じように、これまで培ってきた地域歯科保健を、今後更に各地域の特色を踏まえて発展させていきたいです。

午年は十二支で折り返しの年。午年に基礎を形作ると、その後は非常に進みやすくなるそうです。「世界に誇れる日本の歯科保健」の実現に向けて、皆様どうかお力添えをお願い申し上げます。

今年が皆様にとって良い年であることを祈念いたしますとともに、本年も引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。

(写真説明)

江戸川区なぎさポニーランドでは、12年に1度の『うま年 写真撮影』が行われました！

<http://www.edogawa-kankyozaidan.jp/pony/>

## 2) ブロック理事

### 北海道

佐々木健(北海道保健福祉部健康安全局地域保健課)

藤川泰恵(小樽市保健所健康増進課)

本年の口腔衛生学会は熊本、公衆衛生学会は栃木、では、日本健康教育学会の開催地は？そう！北海道(札幌市)です！昨年の大会はわが行歯会の長会長も参加！今年は皆様の参加をお待ちしております。(S)

<http://www.knt.co.jp/ec/2014/23nkkg/>

写真の説明：藤川理事の隣にいらっしゃるのは小樽市歯科医師会の市村会長です。



### 東北・甲信越・北陸

片岡照二郎(富山県厚生部健康課)|

高橋明子(仙台市健康福祉局保健衛生部健康増進課)

行歯会誕生とともに行政に入ったため、勝手に行歯会とは双子の兄弟と思っている片岡です。兄の行歯会



はすくすくと成長していますが、弟の片岡は体重を除いては成長が遅れぎみです。今年こそは兄に追いつきたいです。(K)

## 関東 I

青山旬(栃木県立衛生福祉大学校、行歯会副会長)  
高澤みどり(千葉県市原市保健センター、行歯会副会長)



2014年、栃木県宇都宮市で第73回日本公衆衛生学会が開催されます。11月5日(水)~7日(金)です。会期中は餃子を食べ、紅葉がきれいな時期ですから、日光、鬼怒川、那須高原、また、会津(福島県)を訪れてみてはいかがでしょうか。(A)

## 東京

白井淳子(東京都多摩立川保健所)  
長 優子(江戸川区東部健康サポートセンター、行歯会会長)



廣瀬友美(多摩市健康福祉部健康推進課)

来年、「いい歯東京」が計画最終年を迎えるため、今年は調査が予定されています。また、2020年夏季オリンピックの開催に先立ち、椎名実行委員長のもとに東京で夏ゼミが開催されます。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。(S)

## 関東 II

中條和子(神奈川県保健福祉局保健医療部健康増進課)  
石川清子(埼玉県狭山保健所保健予防推進担当)

神奈川県では平成23年に条例を制定し、25年には計画を策定しました。そして26年4月には歯科衛生士2名と歯科医師2名(予定)を新たに迎えます。この勢いに乗って埼玉県と共に関東IIブロックから行歯会を盛り上げます!!(N)



## 東海

石濱信之(三重県健康福祉部医療対策局健康づくり課)  
金森いづみ(名古屋市中村保健所)

乳幼児及び学童のう蝕の少なさでは常に全国ランキングの上位を占めている、東海ブロックです。各県及び市レベルでも歯科保健に関する条例を制定し、子育て支援対策の一環として歯科における虐待対応にも力を入れています。(K)



## 近畿

堀江博(奈良県健康福祉部健康づくり推進課)

北尾佳美(京都市右京保健センター健康づくり推進課)

昨年を振り返ると、所属では  
議会で歯科口腔保健の条例が制定され、  
また歯科口腔保健の計画を策定したりと  
節目の年でした。これから現実をどこまで  
理念や目標に近づけられるか、今年から  
また新たな挑戦が始まります。(H)



## 中国・四国

矢野淳也(山口県健康福祉部健康増進課)

高橋環(高知県中央東福祉保健所健康障害課)|

身近な健康を支える分野として、歯科が話題に上  
がる機会が増えてきたように感じます。

行歯会のネットワークを業務に少しでも役立てる  
ことができるよう、今年も連絡・調整などやってい  
きますので、よろしくお願いします。(Y)



## 九州・沖縄

森木大輔(宮崎県健康増進課、行歯会副会長)

比良ゆかり(鹿児島県南薩地域振興局保健福祉環境部(加世田保健所)健康  
企画課)

新年あけましておめでとうございます。

気持ちも新たに今年目標に向け、各種歯科  
保健事業に取り組んでいきたいですね。

2014年も行歯会がさらに飛躍する年になるよ  
う頑張っていきたいと思います。今年もよろしくお願いします。(H)



## 3) 事務担当理事

中村宗達(静岡県東部健康福祉センター)

山田善裕(東京都多摩小平保健所)

秋野憲一(北海道空知総合振興局保健環境部)

柳澤智仁(東京都多摩府中保健所)

石川明美(千葉県松戸市健康推進課小金保健福祉センター)

加藤千鶴子(神奈川県保健福祉局保健医療部健康増進課)

みなさま あけましておめでとうございます。

さて本年は、

- ・マネーゲームで行着いた資本主義の歪みが一挙噴出し、  
世界経済恐慌に突入する
- ・富士山大噴火、東南海巨大地震と超大型台風襲来、津波



被害で日本、アジア諸国が全半壊する

- ・ 新型人インフルエンザや正体不明のウイルスにより世界同時パンデミックが発生する
- ・ 日本各地の原発がテロにより破壊され、放射能汚染による海外逃避者が大量発生する
- ・ イスラエルがアラブ諸国に核を投下し、反対にアラブ諸国はイスラエルへ大量の化学物質、生物兵器を散布し、エルサレムが炎上する
- ・ ついに中国が分裂、それに伴う軍の暴走により日中戦争が勃発する
- ・ 北朝鮮金王朝が瓦解し、核ミサイルを無差別に発射する（しかし、これはほとんどが自国に落ちる）

などそこそこの年になったとしても、行歯会をよろしく願います。（本年が是非良い年にできますように！）（N）

#### 4) 事務局長

安藤雄一(国立保健医療科学院生涯健康研究部)

昨年の行歯会は、3代目として初めて歯科衛生士の会「長さん」が誕生した「変化の年」でした。既成概念にとらわれず、「一步前進の年」を目指しましょう。



### 平成 25 年度第 3 回行歯会理事懇談会記録

日時 平成 25 年 11 月 29 日（金）午後 7 時～9 時

場所 東京八重洲ホール 5 階 513 会議室

出席者 長優子会長、青山旬副会長、高澤みどり副会長、中村宗達事務担当理事、山田善裕事務担当理事、加藤千鶴子事務担当理事、佐々木健ブロック担当理事、中條和子ブロック理事、安藤雄一事務局長、田村光平先生、片岡照二郎ブロック担当理事

#### 報告事項

##### 1 会員名簿・ML 管理について（安藤事務局長）

- ・ 会員名簿は長野県のみ未提出
- ・ 新 ML は順調に稼働している。
- ・ 名簿の公開は、都道府県名、氏名、職種を来年度更新時に ML で流すことにする。

##### 2 厚生労働省の歯科衛生士雇用対策の経過報告（長会長）

- ・ 10/2、日本歯科医師会（佐藤徹常務理事と深井理事）と日本歯科衛生士会（金澤会長）を、長会長、中村理事、安藤事務局長で訪問した。歯科医師会より次年度に向けて環境整備を図りたい」旨の、また歯科衛生士会より

応援する姿勢を示していただいた。

## 協議事項

### 1 会員による歯科大・歯科衛生士学校での講義請負について（長会長）

いろいろと意見は出たが、行歯会として取り組むのであれば目的を明確にすべきで、提案者の岩瀬先生に意図を再確認する。

### 2 その他

#### (1)行歯会だよりについて（中村事務担当理事）

- ・ これまでは月末発行だったが、1月は年はじめで、会報発行には大事な月なので、1月6日に発行する方向である。
- ・ 内容は会長挨拶（写真付き）、各ブロック理事新年抱負（写真付き）でどうか。

#### (2)公衆衛生学会自由集会報告

- ・ 発表内容は行歯会だよりで報告した後に、「歯っとサイト」にもアップ予定。歯っとサイト

<http://www.niph.go.jp/soshiki/koku/oralhealth/index.html>

#### (3)事務担当理事の規約について

- ・ 行歯会を円滑に運営するために、事務担当理事を現行の6名から8名に増員する必要があるとする意見が出て、了承された。規約改正を伴うので、1/31開催予定の理事会（後述）に諮る。

### 3 会員アンケートについて

- ・ 結果と、要望に関するコメントはMLにて報告済。  
12月5日[Kaiin\_gyoushi:00092]会員アンケート vol.1 結果（報告）
- ・ アンケートの第2弾はテーマ（事業）を決めて、メーリングリストで活発な意見が出る内容にしてはどうか。

### 4 理事会の開催について

- ・ 1月31日に事務担当理事及びブロック担当理事が出席する「理事会」を開催する方向で。

（2007年3月24日の第2回理事会以来、行歯会だより第22号参照）

## 編集後記

今回は行歯会原点に立ち戻り、長会長はじめ理事からの原稿を掲載いたしました。昨年一年間行歯会だよりは皆様のお役に少しでも立てたでしょうか？原稿をお願いした皆様、そして行歯会だよりをお読みいただいた皆様、お世話になりましたありがとうございます。今号をもちまして後任に引き継ぎます。（I）  
年末年始のお休みは、いつもより少し長いお休みでしたが、ご家族とゆっくりとお正月を迎えられたでしょうか。行歯会だよりを仕事始めに併せ発行となり、新たな気持ちで取り組んでいこうと思います。今年の干支は午年です。馬は『ものごとが“うま”くいく』『幸福が駆け込んでくる』などと言われる、縁起のいい動物です。今年1年、うまく物事が進んでいけたらといいなあとおつぶやきですが、行歯会だよりの原稿依頼がありましたら、よろしくお願ひします。（H）